

## 東海聖化交友会の20周年を祝って

会長 西田 价宏

東海地区の教会のなかで、聖化の恵みをとおして交わりと研鑽をいただきたいと集まった先生方を中心に、聖会や聖化大会が行われ、今年で20周年になります。

スタートにかかわった先生方の中には、既に天に召された方もおられます。そうした歴史をふり返りつつ、新しい年を迎えるために、ここで記念の時をもちましょと、今年には20周年の記念の東海聖会を行います。

この3月に、日本聖化交友会の全国評議員会議が東京で行われました。全国の聖化交友会の代表者たちが集まり、それぞれの活動の報告をし、今後の働きについて協議が行われました。その場に出ささせていただいて、強く感じたことは、聖化の恵みに飢え渴き、その恵みの交わりの大切さを知っておられる先生方の熱意でした。日本の各地に、このような先生方が、心を熱くして、聖化の恵みのために戦っておられることを知り、私も励まされ、心を熱くされました。

日本の宣教を考え、祈りながら、この聖化の恵みを高らかに証しする群れが、あちらにもこちらにも立てられていることは、すばらしいことです。その中で東海地区の交友会が20周年を迎えたことは、大きな意味があると思います。

聖化の恵みは、私たちの心に、主を親しく知ることができる恵みを与えます。罪の性質があると、心に「おおい」(コリント3章15、16節)がかかっている状態です。そのために、主を知ることが弱められます。そればかりでなく、罪の性質は、私たちの心に「ただの人」と同じ思いで信仰生活をさせますから、「ねたみや争い」(1コリント3章3節)がわき起こります。このような状態で力強い宣教の業を行うことは困難です。その意味で聖化の恵みなしに宣教的な教会を建て上げることはとても難しいと言えます。

聖化の恵みの中心は、神の愛に満たされた心です。心のおおいを取り除かれ、ねたみや争いのない教会が、神の愛に満たされて、救い主を宣べ伝えるなら、必ずや実を結ぶことでしょう。

そのためには、自分の心の真の姿を神様に示していただき、聖化の恵みを飢え渴いて求めてゆくことが大切です。そして、恵みに立って進んでいくなら、さらに成長させてくださいます。御言葉が味わい深くなり、クリスチヤンの交わりが、単なるお付き合いでなく、霊的な深い共感を伴う交わりとなってゆくことでしょう。主があがめられ、人間の功績は小さなものになってゆくでしょう。

主イエス様がどんなに私たちを愛していてくださるかを知れば知るほど、私たちは、いっそう主に抛り頼み、恵みを慕い求めて生きるようになります。イエス様が「わたしを離れては、あなたがたは何もすることができない」(ヨハネ15章5節)と言われた意味が分かるからです。家庭にあって、また職場にあって、またこの世の生活の中で、この恵みがなくてはならないものとなるでしょう。自分を捨て、自分に死ぬことによって、ますますイエス様のいのちが豊かにされ、愛が注がれて、祝福に満ちたものとなるでしょう。

今、若いクリスチヤンが主を愛し、この世の流れの中でもいきいきと主を証して生きるためにも、団塊の世代が定年を迎えようとしている中で、聖化の恵みを受け、心と生活とが輝いて生きるクリスチヤンが一人でも多くなることが、重要なことであると思います。20周年を迎える東海聖化交友会が、さらに発展し、多くの実を結び、輝くクリスチヤンを生み出してゆかれることを、心から祈ります。一人ひとりの心に、主の恵みのわざがなされ、心を熱くして主に仕え、人々に仕える教会が育ってゆきますように。そして、リバイバルの御業が起こされたなら、どんなに主の栄光となることでしょうか。

最後になりますが、私自身は今年4月に富山の地に転任となりました。こちらでは、聖化交友会の交わりがまだ整えられていません。この地にも、聖化交友会の交わりが生まれ、活動が始まるように祈っていただきたいと思います。

# 「聖 潔」

赤穂教会 堀内 友幸

## 1. 聖潔の根源と価値

聖潔は愛における成長の問題です。信条教義の違いを超えて全ての人に、キリストの愛を示せるかということです。

聖潔の価値は、その人が変えられることにあります。真の聖潔は、単に信じたり感じたりすることばかりでなく、行うことと耐えること、能動的な恵と受動的な恵とを、実際の形で示すことにあります。それはあなたがより良い夫、より良い妻、より良い…になっているかどうかです。

## 2. ウェスレー神学の意義

ウェスレーは人間生活の中で語り出す生きた神学を作り出しました。それは

- (1) 「信仰のみ」で新生した者は「聖なる生活」において成長していくというものです。
- (2) 「恩寵のみ」と「人間の責任」とを総合した宣教神学です。「神があなたの中に業を行われたので、あなたも業を行うことが出来る。従って、あなたは業を(神と協働して)

行わなければならない」とウェスレーは言いました。

## 3. 聖潔と聖潔に到達させる信仰

(1)新生と同時に聖化が始まり、(2)信者としての悔い改めと信仰によって全き聖化、すなわち全く潔められます。(3) 聖潔は意図の純粋性であり、全てを神に献げることです。

〈1〉聖別 〈2〉全き聖化 〈3〉全き愛に要約されます。(4) 聖潔は動機における完全です。これは絶対的完全ではなく相対的完全です。潔められるということは思考も行動も、心と生活をすべて純粋な愛で支配されていることです。聖化の恵はいつでも神と人格的な関係で理解しなければなりません。(5) 聖潔は時々刻々主を信頼することで保たれます。(6) 聖潔に我々を到達させる信仰とは、〈1〉神の約束しておられることを頷く、〈2〉神にはその約束を実行する力があることを頷く、〈3〉神はそれを今したく思っておられることを頷く信仰です。

要約：石田聖実

## 東海聖化交友会 2006年度決算報告

【収入の部】			【支出の部】		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
会費	117,000	35教会39口	講師謝礼	173,257	謝礼,交通費,おみやげ,接待
東海聖会献金	187,905	6月席上献金	通訳者謝礼	20,000	
聖化大会献金	137,052	10月席上献金	奉仕者謝礼	15,000	証し人2名と音楽奉仕者
一般献金	93,000	11件	JHA分坦献金	81,000	会費の1/3、献金の1/10
雑収入	16,840	録音テープ代金等	講師渡航費分坦	36,336	
利子	16		クリスチャン新聞 広告	22,000	聖化交友会協賛広告
			JHA全国協議会	20,000	
			会場費	40,000	
			会議費	53,380	
			広報費	57,611	
			事務通信費	46,747	
			テープ	25,142	
小計	551,813		小計	590,473	
前年度繰越	356,243		次年度繰越	317,583	
合計	908,056		合計	908,056	